

ふれあいトーク記録書 （ 議会サポーターとの意見交換会 ）

開催日時： 令和6年1月27日（土）午前10時
 場 所： 市役所7階 第2・第3委員会室
 参加人数： サポーター11人 議員 6人 議会事務局1人
 次 第： 1. 開会あいさつ 議長
 2. 意見交換
 3. 閉会あいさつ 副議長

項目	参加者の意見・質問	議会の応答
案内をもらうに当たっての要望	意見交換会のテーマを具体的にしたい。	検討する。
議場のカメラについて	一般質問の議員の画面が、議員の背の高さによって頭が切れていたり、首から上だけだったり気になる。カメラワークを顔が中央にするようにできないか。	事務局職員が少ないので、難しいが、検討する。
代表質問の子育て関係、質問全般の当局の答弁の様子	第2子誕生育児休暇中、1歳児が保育園に入れないと我が家のことが言われていてよかった。答弁書を読んでいるだけという印象だが。	厚生・文教常任委員会で議論し、サポーターの方の状況も入れてもらった。質問通告後、ヒアリングをしている。前向きな答弁を引き出せるよう努力していく。
議員と市側のヒアリング	事前に何回くらい行っているのか。	全員が平等に1回、一人1時間という割り当てだが、それ以上やりとりする場合もある。

答弁に対して、議員の「ありがとうございます」に違和感。	こんな答弁なのに「ありがとうございます。」は不要ではないか。	それぞれの感覚なので、なんとも言えない。
議会の役割とは、市民の意見を伝えることでも。	「今すぐにやります」でなくても、OK でいいんですか。「他市町を見て」「研究する」「検討する」が多いが。	1 回の質問で実現できなくても、何回もいろんな角度から攻めたり、粘り強く求め続けて実現したこともある。
議会だよりについての要望	横書きも検討してはどうか。 QR コード今回 2W 位動画のアップが早かった。前回遅いと言われて改善してもらえた。	編集委員会で検討中である。
動画について	項目ごとに分かれているが、50 分ずつの議員もいる。10~15 分おきくらいにしてほしい。	できるように検討する。
福祉課のゲートキーパーの研修が良かった	子育て中の親にも聞いて参考になる内容だった。もっと、広く周知したらと思う。	
市議会からの案内の封筒について	大きい封筒は市議会の印刷だったが、小さいものは、市の封筒で来るが、市議会の封筒と分けてほしい。	市議会独自の封筒作成の予算がない。大きいものは、かなり前に作成したもの。
ほっと情報メール	市のほっと情報メールの中に、市議会のものがあるが、市議会独自のほっと情報メールがあればと思うが。	市議会の予算では難しい。

ディズニーパレードのようなもっとイベントを。	あのパレードは良い！田舎の友達にも、宣伝した。楽しく集まって何か、広場でもちつきとか。	春の桜まつり。夏まつり。秋のふれ愛まつりとやっているが、冬がないので、冬の鍋フェスを入れた。
初めて議会を見た。	裏を見られた。議員さん大変だなあ。サポーター制度はいい。やれてよかった。	
子育て支援に力を入れるが。	自分のような独身男性にとっての政策は。子どもがいる人に支援しても子どもは増えない。	結婚できる給料を！だれもが正規社員に！など国の政策になるが、岩倉独自に28歳位のつどい、出会いの場づくりなど模索。
高齢者が元気につどえる場を	老人が寝たきりになったら若い人たちも大変になってくる。月2回集まる場ができたが、お茶だけ。お昼を一緒に食べる場所、もっと話ができる場があれば。老人が、足腰鍛えて脳の活性化につながるように。	コミュニティカフェなど居場所づくりを市民活動・社協・長寿介護課で、実施しているが、もっと要望に応えられる場づくりが必要。
下水道の赤字の解決策は	下水道の赤字と聞き、具体的な解決策は。	下水道料金を上げることになるが、今、協議会を立ち上げ協議している。
お金の流れ、しっかりチェックしてほしい。	NPOなども不正などニュースもある。お金の流れ、しっかりチェックしてほしい。	はい！がんばっていきます。
地震など集まれない時の議会BCPを	今回の能登半島地震のような場合でのリスク管理をしっかりとしてほしい。	議会BCPを作成している。くりかえし議論していく必要性を思う。